



# かがみやき

神明福祉作業所  
第2号  
平成29年10月20日



神明南2-6-18

TEL 03-5682-5370

広報担当:小野澤・會田

発行責任者:神田博至



## 日帰り旅行 in 八景島シーパラダイス



はいチーズ!



9月1日に日帰り旅行で横浜の八景島シーパラダイスに行ってきました！  
当日は天候不良の予報でしたが、雨に降られることなく旅行を楽しむことが出来ました。今回は7グループに分かれ、水族館を見学し、イルカやセイウチに触ったり、ショーを見たりとシーパラダイスを満喫しました。  
帰りのバスの中でも「ショーが凄かった！」「イルカに触っちゃった！」と話をして楽しい旅行を無事に終えることが出来ました。

10月12日に辰沼保育園の園児たちとビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、「ゴミゼロ地域清掃活動」を実施いたしました。

当日は、沖谷公園に福祉作業所、福祉園の利用者の皆様と、年長の園児たちが集合して、一緒に清掃活動を行いました。園児たちは、公園内を元気よく駆け回りながら張り切ってゴミ集めをしていて、その活気に利用者の皆さんもいつにも増していきいきとした表情で、園児たちと一緒に一生懸命に活動して、公園が綺麗になりました。

帰りは一緒に辰沼保育園まで同行し、実に楽しい時間を利用者の皆様と園児たちで過ごすことができました。

引き続き、辰沼保育園の子供たちとの交流を深めながら、更に地域との繋がりを重ねていきたいと願っております。



### ボランティアさん報告

4月～9月に総勢**56名**の方  
(作業&活動 44名 イベント 12名)が、日々の作業のお手伝いや、活動の散歩に一緒に参加していただき、利用者の方との交流の機会になっています。

### \* 研修報告 \*

先日、アンダーコントロール講座を受講してきました。ポジティブな感情は周囲にも良い環境を生み出すことが心理学でも実証されていて、自己の感情について客観的に捉え自己の状態に気づくことが大事なのだそうです。怒りやネガティブな感情が決して悪いわけではないのですが、自分自身に対する気持ちが常にポジティブで好意的であることが大事だという話が印象的でした。思考の柔軟性やポジティブな感情を育むこと感情を上手くコントロールできるようになるという事を学びました。感情と上手に付き合うこと、で利用者の方への支援や職員間でより効果的な関りができるように取り組んでいきます。 阿部

## あおぞらグループ(就労継続B型)

### 行事【暑気払い】

8月21日にあおぞらグループで【暑気払い】を行いました！送迎バスを利用し、綾瀬の江戸ーでコース料理を食べ、日頃の仕事の労をねぎらいました。カラオケ大会も行い、会場は大盛り上がり！AKB48の「恋するフォーチュンクッキー」やゴールデンボンバーの「女々しくて」が流れると、みなさん舞台上に上がって笑顔で踊られていました。

曾田



## かりんグループ(生活介護)

牛乳パックをかりんグループのみんなで紙漉きをしてこんなに可愛いポチ袋に生まれ変わりました。8月から埼玉トヨペット 9月からソニー生命それぞれ販売開始しました。

6月はかりんグループ全体外出があり、葛西臨海水族園と渚公園に行きました。渚では皆さんカニやヤドカリを捕まえて、一足早い夏を感じることができました。

杉本



## あいのわしごとセンター(就労移行支援)

あいのわしごとセンター(就労支援事業)が移転して、早い事に一年と半年が過ぎました。法人内の他事業所や様々な関係機関の協力のもと支援に励んでおります。定着支援で就労された方に会うたびに、自信を持って仕事をしている姿や、しっかりと企業の方に報告している姿などを見ることができ、その方の成長を感じます。これからもたくさんの方が社会に出られるよう個別ニーズに対応して支援していきます。

障がい者の雇用については就労定着支援事業の新設、雇用率の引き上げなど様々な変化があります。そういった変化に対応するために企業ニーズ、利用者の方のニーズを常に吸い取っていく必要があるように感じています。その為にも福祉の業界だけでなく、社会全体の変化に対応すべく日々勉強していく必要があると考えております。

障がいがある方の就労促進が深まり、法制度やサービスの充実もあって、障がいがある方の就職数は年々増加しております。一般就労が進む中で、継続支援や就労移行の利用者も様々な方が対象となり、我々支援者の支援力がより一層求められます。様々なニーズ、変化に対応できるよう邁進していきます。

門前